

各種調査について（案）

名称（仮称）	調査の背景・目的	調査の対象・手法等	調査項目等	調査結果の活用案
1 訪問意向・ブランディング調査	<p>全国において、国内観光地間の競争激化や高齢化の進展による国内マーケットの縮小、インバウンドの増加等が課題になる中、京都市においても日本人の日帰り観光客の減少や、特定の観光地へ観光客が集中することによる混雑の発生などが課題となっている。</p> <p>そこで、京都に観光に来たことがある、あるいは京都に観光に来ることを検討しているような国内外の観光客の発地側の意識や動向、京都に抱くイメージや強み弱みを明らかにすることで、ブランディング方針等を得、プロモーションの方向性を明確化することやリピーターの拡大等を目的に調査を実施する。</p>	<p>調査対象：</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本人観光客 京都へ訪れた経験のある人を対象に、日帰り圏内・圏外、数年以内の訪問経験の有無に分けて調査を実施。 外国人観光客 数年以内に航空機を利用して、自らの予算で外国へレジャー目的で旅行した経験がある人を対象に、以下の地域（案）において調査を実施。 米国（西・東海岸）、豪州、英国、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア、台湾、香港、中国（マナー） <p>調査方法：WEBでのアンケート及び海外情報拠点等へのインタビュー</p>	<p>○顧客像の分析（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行経験、ライフスタイル 旅行目的・旅行先に求めるもの 旅行先を決定する要素 など <p>○京都のコンテンツに対する認識把握</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都（日本）に対するイメージ コンテンツごとの認知や体験意向 過去に京都を訪れたときの感想・体験 など <p>※日本人と外国人で質問項目は変える ※詳細内容については、有識者等の意見も踏まえ、今後決定。</p>	<p>①京都ファンの顧客像を明らかにするとともに、旅行手配にいたるまでの行動の分析を行う。</p> <p>②観光客が旅行先に求めるコンテンツ等を明らかにすることで、ライフスタイル等のタイプ別のブランディング方針を検討する。</p> <p>③京都観光のリピーターを増加させるため、リピーター化の成功事例やノウハウを得る。</p> <p>④観光客の穴場発見（分散化）や消費拡大等の関心を把握し、それらの促進を図る施策を検討する。</p> <p>など</p>
2 MICE調査	<p>MICEを取り巻く競争が国内外ともに激化している中、主催者及び参加者に満足度の高いMICE開催を支援することが求められている。また、観光庁事業において、海外MICE専門家から、MICEがもたらす効果を目に見える形で市民及びステークホルダー等へ共有すべきであると指摘を受けている。</p> <p>そこで、京都でのMICE開催の課題を把握するとともに、経済効果の見える化を推進することを目的に調査を実施する。</p>	<p>調査対象：市内で開催される国際会議を中心にミーティング、インセンティブ、展示会についても現状や課題の把握に努める。</p> <p>調査方法：主催者、参加者にアンケート、ヒアリングを実施する。</p>	<p>○主催者、PCO等</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業費 開催地選定経緯 開催効果、課題 開催地へ求めるサービス 地元企業の活用状況 など <p>○参加者</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費額 京都での会議の評価 滞在中の京都観光の状況 再来訪意向 など 	<p>①MICEの課題を把握し、主催者・参加者満足度を向上させる施策や、地元企業の活用など地域経済への効果をより高めるような施策への展開に活用する。</p> <p>②国際会議の主催者費用や参加者費用を調査することにより、経済効果の見える化を推進する。</p>
3 京都観光に関する市民意識調査	<p>近年、本市では、外国人観光客の急激な増加等による混雑やマナーの問題、民泊問題などが顕在化してきており、「市民生活と観光との調和」を図ることが喫緊の課題となっている。このような状況の中、平成30年5月には、「京都観光振興計画2020+1」を取りまとめ、「市民生活と観光との調和」を重視した取組を推進していくこととしている。</p> <p>そこで、市民の観光との関わり、京都観光に対する意識及び本市の観光政策・施策の認知度・満足度等を把握することにより、市民生活とより調和した観光政策・施策の実施につなげていくことを目的に調査を実施する。</p>	<p>調査対象：京都市民</p> <p>調査方法：WEBでのアンケート</p>	<p>○観光との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> 居住地付近における観光客の訪問状況 観光客との関わりの有無 調査対象者自身が観光へ行く頻度 など <p>○京都観光に対する意識</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都にとっての観光の重要度 観光が地域に与える影響 など <p>○京都観光に関連する政策・施策に対する意識</p> <ul style="list-style-type: none"> 政策・施策についての認知度・満足度 重要だと考える政策・施策 など 	<p>①京都観光に関して市民が抱える課題を把握し、その課題を改善する政策・施策の検討及び実施につなげる。</p> <p>②市民が重要と考えている政策・施策及び京都観光に対する市民の満足度を高める要因を把握し、満足度の向上につなげる。</p>